

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区：鳳来南部地区
 開催日時：令和4年10月5日（水）午後7時00分～午後8時30分
 開催場所：山吉田高齢者生きがいセンター和室
 担当議員：6名（丸山隆弘、鈴木達雄、山口洋一、柴田賢治郎、小林秀徳、カークランド陽子）
 参加人数：男性 13名、女性 3名 計16名

① 議会報告内容及び市政全般について

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			備考
			分類	番号	所管	
1	共同調理場について、公開質問状を出した。新城市内の児童生徒減少している。総事業費も出ていないし、用地の問題もある。行政のチェック機能として、議員にはしっかりと対応して欲しい。それを踏まえて質問状に答えて欲しい。	議会には説明が2年くらい前に初めてあった。議会の中での意見は分かれている状況。	●	②	-	学校給食共同調理場
2	川の一部の護岸が川の方に崩落した。その上が道路(旧山吉田小学校に入る)。そこが空洞状態になって危険。すぐ市に連絡をとったら早く対応してくれたが、予算がないから様子を見ようとなった。他の場所が崩れて土留になれば大きな災害になるのではと心配。その後の応急処置もない。	地域の情報を聞きながら市に掛け合うことはしているので、この件も安全確保をするということでしっかり訴えていきたい。が、他地域でも資材の配布で対応している部分もある。	○	①	-	浦沢の河岸崩落
		旧保育園の跡地の活用も課題としてあったが、その前に川の石積みを直してから活用するということまで市と話している。今回崩れたところは旧国道に近いところ。市に対応を求めている。	○	①	-	〃
	その場所は新城市の管理であると理解している。まずは応急処置として崩落したところに土嚢を積んで欲しいと要望したが、してくれていない。まずは応急処置をしてくれないか？ 初期対応が遅いのではないか？もっと早く危機感を持ってやって欲しい。	写真を見ると崩れる可能性は高いのかなと感じた。対応を市に言っていきたい。	○	①	-	〃
3	ネコギギがいるからなどの理由で工事が止まっているが、最近ちょっとした雨でもすぐ水がつく。3年くらい前に話したけど県はやる気がないと思うが、どうにかならないか。	黄柳野の方に向かう途中の多田野地区の多田野橋。その上流は直したが、その下流の狭くなっている部分の工事は少しずつ進んでいる。県にはすでに要望してある。今年はネコギギ対策で底がいじれないので、堤防をかさ上げするということだ。その後一番下流上吉田側の白倉橋の接続点を次の段階で対応する。	○	①	-	黄柳川の河川改修

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区：鳳来南部地区
 開催日時：令和4年10月5日（水）午後7時00分～午後8時30分
 開催場所：山吉田高齢者生きがいセンター和室
 担当議員：6名（丸山隆弘、鈴木達雄、山口洋一、柴田賢治郎、小林秀徳、カーランド陽子）
 参加人数：男性 13名、女性 3名 計16名

① 議会報告内容及び市政全般について

No.	市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	対応			備考
			分類	番号	所管	
4	柿本城跡へ上る裏山の道をもうちよっと整備できないか？大雨が降ると水が出る。何十年も前から要望しているが、木を植えれば良いとか言われるだけだ。	山の水が道を伝って流れてくるということ。木を植えるというのは山を守るという観点で言っていると思う。急傾斜地の保護という点もあるが、5軒並んでいる所でないか、というような決まりがあり、今のままでは対応できない。市または県でやれというのは難しいかもしれない。地元で対応するしかないのかなと思う。	○	①	-	柿本城址に上がる道
5	娘が学童スタッフをしている。また市長の意見交換会に参加した。都心部からの子育て世代の移住者がポツポツときているが、そういう人たちに新都市に移住してきた理由を聞いたら、オーガニックの安全な食を願って育っている農家があり、そのような子育て環境を確保しようとする人がいるという期待に満ちた意見だった。オーガニックの給食を提供して欲しい。その時給食センターの話が出たが、なぜそうなるのかと聞いたら、調理員の確保が難しいからというのが一番の問題だということだった。しかし調理員は最低賃金でコロナ感染しても休暇保障もなく責任だけは重いという現実がある。市は私たちの税金で運営している。必要なところに賃金を増やすなどやりようがあると思う。最低賃金で良いのかという疑問がある。	新城はいいものがあるのに上手に活かされていないと感じている。調理員の給料を上げてみてはどうかという意見もしてきたが、他の職種に不公平になるのでそこだけあげるわけにはいかないという返答があった。給食センターに関しては、市では決まったこととして着々と進んでいる。地産地消に関しては、特に学校給食に対する食材の提供に関しては、農協自体は子供に提供する量は確保できているとのこと。市の体制さえできれば安全な市産の野菜を届けることができるという返答をもらっている。給食への有機農産物導入に関しては、議会の方からも予算要望に入れた。	○	①	-	オーガニック給食提供 調理員不足
	市がやるべきであろう仕事を地域の人に委ねていることが多いと感じる。鳳来寺山の山道の入り口にあるトイレのコロナ対策の清掃を地元の人に任せているのはおかしいのでは？ 良いと思う市町村ではコロナや有機農業（給食導入など）など、独自の政策・対策を実行しているのを知って、市長の権限は強いと感じた。もっと魅力的な独自政策をできないのか？	コロナ対策のための清掃などを市から要求するのであれば、市で負担するべきと思う。	○	①	経済建設委員会	公衆トイレ管理 魅力的な政策
6	30年前に関東から引っ越してきたが、農業自給率、農薬やたねを海外に頼っていることを鑑みると実質自給率10%無いのではないか。蒲郡・豊橋・豊川で新規就農者に出る補助金が3人だけ。無農薬で作れば良いが、菜葉の無農薬は難しいが低農薬はできると思う。トータルで見て市としてどこに補助するかを考え援助して欲しい。		○	②	経済建設委員会	就農補助

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区：鳳来南部地区
 開催日時：令和4年10月5日（水）午後7時00分～午後8時30分
 開催場所：山吉田高齢者生きがいセンター和室
 担当議員：6名（丸山隆弘、鈴木達雄、山口洋一、柴田賢治郎、小林秀徳、カーランド陽子）
 参加人数：男性 13名、女性 3名 計16名

① 議会報告内容及び市政全般について

No.	市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	対応			備考
			分類	番号	所管	
7	学童。非正規で対応していると思う。こういうのをきちんとやらないと若い人が結婚もできない。議員にはこういう部分もしっかりと見て欲しい。	確かに給食調理員の賃金は県の最低賃金だし労働条件は悪い。調理師免許を持つ人に資格免許も出していない状態。髪の毛一本入ってもすぐ指摘を受けて叱られる。網戸がないから全部閉めて行っていたら一酸化炭素中毒になりかけたこともあった。そういうことに対する労いもない。そういう状況の中、給食センターで一括して作った方が良いという発想にたどり着いた。食材に関してはなかなか無農薬というわけにはいかない。そんな中付帯決議を出しちゃんと修正するよう強く言っている。	○	①	-	職員の労働条件の保障
8	調理員は全て非正規なのか？ 全員正社員だと思っていたが。	市の正式な職員は調理師免許を持った一人は、大きな学校ならいると思うが、他は全て非正規（パート）だと思う。	○	②	-	〃
9	消防士など（議員も？）非正規の職員の給料が低い	国の状況に従って若干改善されてきている。	○	②	-	〃
10	山吉田ふれあい交通（デマンド交通）を維持していきたいので、議員も協力して欲しい。		○	②	総務消防委員会	デマンド交通維持

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答（処理）済 ②聞き置いた事項（含む情報提供） ③その他

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区：鳳来南部地区
 開催日時：令和4年10月5日（水）午後7時00分～午後8時30分
 開催場所：山吉田高齢者生きがいセンター和室
 担当議員：6名（丸山隆弘、鈴木達雄、山口洋一、柴田賢治郎、小林秀徳、カーランド陽子）
 参加人数：男性 13名、女性 3名 計16名

① 議会報告内容及び市政全般について

報告期限：～10月17日（月）正午

No.	市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	対応			備考
			分類	番号	所管	
11	在宅で作業ができるとかIT化が進む中、新都市としても移住者や収入を確保できる場面も増えてきていると思うが、明るい兆し（計画）はあるのか？	新東名ができた旧東名にもスマートICができる。大島ダムにもインターがある。それを最大限に活用して、交通の要として企業誘致や住宅開発はしていかなければいけないと思う。それに加え歴史など地域資源を活用していくことも考えていくべき。	○	①	-	市政の明るい兆しは
		移住者を増やしたければ移住したい人・移住してきた人の意見をしっかり取り入れていくべき。歴史や田舎の良さをしっかり活かしていくべき。	○	①	-	〃
		新都市はインフラが進んでいない。2025年を目処に名号ICができ、東栄までいける。まずはインフラを整備することで住みやすい・通いやすい・きやすい街にしていきたい。住宅が少ないので、安い住宅地を提供できるようにしていきたい。	○	①	-	〃
12	新都市は地域自治区制度を採用している。地域自治区は地域の課題を地域で解決する、住んでいる人はこれからも住み続けられるようにすることが基本にあると思うが、地区でデマンド交通を立ち上げて2年になる。豊鉄タクシーとも話し合いを続けているが、新都市全体の公共交通のあり方をどのように考えているか？見直しが必要なのでは？	現状空気を運んでいるような状態であるなど、いろいろな問題がある。学校の生徒が乗るだけになっているところもある。議会全体としてどういうふうにかかるとかという協議を今までしてこなかったのが、今後議会としてもしっかり話し合っていきたい。議会からも、地域にあった計画をするよう要望も出している。	○	①	-	公共交通
		新都市地域公共交通計画がある。それに基づいて公共交通について考えようという動きがある。八名ではコースを変えてみるなどしてみようという話し合いもしている。	○	①	-	〃

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答（処理）済 ②聞き置いた事項（含む情報提供） ③その他